

## ウェビナーラウンジ(WebinarLounge™) サービス 個別規程

### 第1条 (適用)

株式会社Jストリーム (以下「当社」といいます) は、ウェビナーラウンジ(WebinarLounge™) サービス (以下「本サービス」といい、その詳細は第2条の定義条項を参照) を、本個別規程 (以下「本規程」といいます) に基づき提供するものとします。

2. 本規程に定めのない条件及び用語の定義は、Jストリーム基本規約 (以下「基本規約」といいます) に定める語句の定義を適用し、本規程に、基本規約と異なる内容が定められている場合、本規程の定めが基本規約の定め優先して適用するものとします。

3. 当社は、本規程の定めを変更する場合、予め相当な期間をもって、本サービスに関するWEBサイトに掲載するなど契約者が認知できる方法を用いて通知するものとします。なお、本規程の変更後、契約者に本サービスを利用いただいた場合、契約者は本規程の変更内容を異議無くご承諾いただいたものとみなします。

### 第2条 (用語の定義)

本規程に用いる用語の定義は、次のとおりとします。

- (1) 「契約者」とは、本サービス提供契約の適用を直接受ける本サービスの利用者をいいます。
- (2) 「本サービス利用契約」とは、契約者が本サービスを利用するために必要となる本規程に基づく契約をいいます。
- (3) 「ウェビナー」とは、契約者が、インターネット通信網上でWEB技術を用いて開催する講演会、セミナー等の会議・催事の総称をいいます。
- (4) 「ユーザー」とは、契約者が実施するラウンジ参加者をいいます。
- (5) 「イベント」とは、契約者が実施するユーザーの懇親会をいいます。
- (6) 「アクセス情報」とは、ユーザーの視聴情報をいいます。
- (7) 「ラウンジ」とは、本サービスにおいて契約者が実施するウェビナーにおいて設置される仮想空間(会場)をいいます。
- (8) 「テーブル」とは、本サービスのラウンジ会場で相対するユーザーが双方向通信でコミュニケーションを可能とするために設置される個別の仮想空間をいいます。
- (9) 「コンテンツ」とは、ユーザーが本サービスを通じてアクセスできる情報(画像、動画、音声、音楽その他のサウンド、イメージ、ソフトウェア、プログラム、コードその他のデータを含みますが、これらに限られません)の総称をいいます。
- (10) 「提供コンテンツ」とは、本サービスにおいて当社がユーザーに対し提供するコンテンツその他全ての情報をいいます。

- (1 1) 「ユーザーコンテンツ」とは、ユーザーのコメントを含む、本サービスの使用において送信、投稿されたデータ、テキスト、イメージ、音声、コンピューター・プログラム、写真、画像、イラスト、デザイン画、アイコン、記事、オーディオクリップ、商標、ロゴ、及びビデオクリップその他一切の情報であって、契約者及び契約者から招待されるなどしたユーザーが所有するコンテンツをいいます。
- (1 2) 「ライブ配信」とは、本サービスを通じて行う、ライブ映像の配信をいいます。
- (1 3) 「ライブ映像」とは、ライブ配信により配信された映像をいいます。
- (1 4) 「管理者アカウント」とは、契約者が本サービスを利用するために、当社から付与された資格又はその利用権をいいます。
- (1 5) 「ユーザーアカウント」とは、ラウンジの利用毎に契約者から都度、招待されるなどしたユーザーが本サービスを利用するために、契約者から付与された資格又はその利用権をいいます。

### 第3条 (契約の成立)

本サービスは、本サービスの利用を希望する方（個人・法人を問わず、本サービス利用契約の締結を希望する方をいいます）が、当社指定の申込書を当社に提出するものとし、当該申込書に対し、当社が承諾の意思表示したときに、その希望者および当社の間、本サービスに関して、本規程を内容に含む利用契約が成立するものとし、

### 第4条 (本サービスの概要)

1. 本サービスは、ラウンジ・テーブル等、オンライン上の仮想空間で、ユーザー同士が同時に双方向のコミュニケーションを取ることができるサービスです。
2. 当社が契約者に提供する本サービスの詳細は、別途当社が定めるとおりとします。また、当社は、当社の裁量により、本サービス及び本サービスを構成するシステムの内容及び仕様を変更することができるものとし、契約者はこれに異議を唱えることはできないものとし、
3. 当社は、契約者に対して追加サービスを提供することができますが、提供義務はないものとすると共に、契約者は、追加サービスを利用するにあたり、当社が追加して指定する利用条件等を遵守するものとし、
4. 当社は、原則として、契約者に対し、使用範囲及び適用される関連法令等を含む本サービス利用契約に規定する範囲内で、本サービス利用契約期間中、契約者がそのユーザーに利用せしめるために、ラウンジ・テーブル等のプラットフォームを使用する非独占的、サブライセンス不可かつ譲渡不可のライセンスを許諾するものとし、

### 第5条 (本ラウンジ及びテーブルの利用)

1. 契約者の担当者及びそのユーザーは、別途当社が定める方法により当社又は契約者からアカウントを付与されることで、本ラウンジを使用することができます。

2. 契約者は、ユーザーに対し、当社所定の「WebinarLounge ユーザー利用規約」または当社が別途定める規程類を遵守させるものとし、且つ、ユーザーは当該規程類を遵守することを当社に確約し保証するものとし、
3. 契約者及びユーザーは、本サービスの性質上、第三者が入室できないテーブルを使用しない限り、他のユーザーが、本ラウンジ内のテーブルに入室し当該ラウンジ上のテーブルの会話を聞くことやチャットを見ることが可能であること、且つ当社は当該会話・チャット等により表現される全ての情報を機密として保持する義務を負担しないことを予め承知するものとし、契約者及びそのユーザーは、本サービスを利用することで、自ら又は第三者の機密情報や個人情報の不測な知得・漏洩等が生じた場合であっても、当社の責に帰すべき事由による場合を除き、当社は一切の責任を負わないものとするに異議無く合意するものとし、

## 第6条 (設備の負担等)

1. 契約者及びユーザーは、別途当社が定める推奨環境に基づき、本サービスを利用しますが、当該推奨環境が本サービスの稼働・提供状況に何ら保証を意味するものでないことを予め承知するものとし、
2. 契約者及びユーザーは、本サービスの提供を受けるために必要な、ハードウェア、ソフトウェア及びインターネット回線について、自らの費用と責任において対応するものとし、
3. 契約者及びユーザーは、本サービスの利用環境に応じて、コンピューター・ウィルスの感染の防止、不正アクセス及び情報漏洩の防止等のセキュリティ対策を自らの費用と責任において講じるものとし、当社は、本サービスを維持・管理する目的以外のためのセキュリティ対策について一切関与せず、一切の責任を負いません。

## 第7条 (アカウントの管理)

1. 契約者及びユーザーは、自己の責任において、当社が契約者及びユーザーに対し本サービスの利用のために付与するアカウント（以下「アカウント」といいます）を管理・保管するものとし、これを第三者に利用させ、又は貸与、譲渡、名義変更、売買等をしてはならないものとし、当社は、アカウントを用いた本サービスの利用を確認した場合、アカウントを保有するものとして登録されたユーザーが本サービスを利用したものとみなし、アカウントと本サービスの利用者の一致確認は行わないものとし、
2. アカウントの管理不十分又は第三者の使用等による損害の責任は、当該アカウントの付与を受けた者が負うものとし、当社は一切の責任を負いません。
3. 契約者及びユーザーは、アカウントが盗用され又は第三者に使用されていることが判明した場合には、直ちにその旨を当社に通知するとともに、当社の指示に従うものとし、

## 第8条 (情報の取扱い等)

1. 契約者は、本サービスの利用にあたり、本ラウンジ・テーブル上のユーザーの発言内容や、ユーザー自身によって送受信したメッセージの内容及び配信された映像、本ラウンジ上におけるユーザーの利用状況データ（アクセス履歴、滞在時間、チャット履歴、リアクション等を含みます。）の閲覧、視聴、取得、分析等を行い、又は録音や録画を行うことができるものとします。なお、この場合、契約者は、電気通信事業法、個人情報の保護に関する法律、電気通信事業における個人情報保護に関するガイドライン等の業務主管庁が定めた事業分野別ガイドライン、その他関連する法令等及び当社のプライバシーポリシーを遵守するために必要となる措置等を、自己の責任において実施するとともに、第三者の肖像権その他の第三者の人格権を侵害しないことを表明し保証するものとします。
2. 契約者が前項の義務に違反したことにより、当社のもとより、ユーザー、その他の第三者に損害が生じた場合、当社は一切の責任を負わず、契約者の責任及び費用の下で解決するものとします。また、契約者は、自らが前項の義務に違反したことにより当社に生じた一切の損害及び費用（弁護士費用を含みますが、これに限りません。）を支払うものとします。
3. 契約者は、本サービスを利用するユーザーのコミュニケーションログ（ユーザーのプロフィール情報、行動履歴を含む）を記録することができます。また、本サービス上で行うライブ配信の映像音声の録画は契約者自らの責任で行うものとします。
4. ライブ配信及びライブ映像を記録するにあたっては、対象地域によって、現地法令により相手方の承諾の取得を義務付けられる場合、又は個人情報の収集、保存及び使用に関する規制の遵守を義務付けられる場合があり、契約者は、適用のある全ての法令を遵守するものとします。
5. 当社は、契約者又はユーザーが欧州経済領域（“EEA”）の国又は地域で本サービスを使用することを前提として提供しておらず、契約者又はユーザーによる現地法令等の違反により自らに生じたいかなる損害も、一切の責任を負いません。また、契約者が本サービスを利用し、ウェビナーへの参加を促すための活動を行うなどにより個人情報等を取得する場合、契約者は、当該個人情報等を保護するための法令等を遵守するものとし、当社は、契約者による法令違反により契約者に発生したいかなる損害についても、一切の責任を負いません。
6. コンテンツ及び本サービスの利用に関して当社が収集した個人情報は、当該情報を保存するための設備（データセンタ、サーバ等の設備を含みますがこれに限られません）の所在する国において保管及び処理されます。契約者は、当該設備が設置された国の政策、その他の特殊事情によって当該設備が利用不能になるなどの理由により、コンテンツ及び/又は個人情報並びにこれらに関する一切の情報等が消失し、又はアクセス不能になる可能性があることにあらかじめ同意するものとし、当社は、これらの事由により契約者に発生したいかなる損害についても、一切の責任を負いません。
7. コンテンツ及びこれに関する一切の記録は、原則として、本契約の解約、終了又は本期間満了の日の翌日から 90 日以内をもって当社が消去するものとし、契約者はこれに同意するものとします。

## 第9条. (知的財産権等)

1. 当社ウェブサイト及び本サービスの実施環境を構成する全てのプログラム、ソフトウェア、サービス、手続、文書、図面、ドキュメント、商標、商号等に関する所有権、著作権をはじめとするその他一切の知的財産権は、当社又は当社にライセンスを許諾している者に帰属します。また、本サービス、本サービスに関する図面、ドキュメントなどの文書は、著作権法及びその他の知的財産権に関する法律並びに

条約によって保護されており、契約者又はユーザーは、これらの知的財産権等に関し、何人に対しても、一切の権利（著作権人格権を含み、これに限りません。）を主張してはならないものとします。本規約の定めに基づく本サービスの利用許諾は、本規約において明示されているものを除き、契約者又はユーザーに対して当該知的財産権の譲渡又は利用の許諾を意味するものではありません。

2. 契約者又はユーザーが本サービスを通じて送信した映像データの知的財産権は、当該契約者若しくはユーザー、又はそれらの者に権利を許諾した者に帰属するものとします。また、契約者又はユーザーは、当社に対し、本サービスを通じて自ら送信した映像・画像等のデータについて、自らが送信するにあたり必要な知的財産権その他の権原及び権利を有することを表明し保証するものとします。

## 第10条（禁止行為）

1. 契約者又はユーザーは、本サービスの利用にあたり、以下の各号のいずれかに該当する行為をしてはなりません。
  - (1) 法令又は公序良俗に反する行為（ユーザーが本ラウンジにおいて当該行為が行うことを含みますが、これに限りません。）
  - (2) 当社、他の契約者、その他の第三者の知的財産権、肖像権、プライバシーの権利、名誉、その他の権利又は利益を侵害する行為（かかる侵害を直接又は間接に惹起する行為を含みますが、これに限りません。）
  - (3) 第三者の知的財産権、肖像権、プライバシーの権利、名誉、その他の権利又は利益を侵害する内容の映像データを本サービスに送信する行為
  - (4) 本サービスの利用申込に際し虚偽の事実を登録する行為
  - (5) 犯罪行為に関連する行為（ユーザーが本ラウンジにおいて当該行為が行うことを含みますが、これに限りません。）
  - (6) コンピューター・ウィルスその他の有害なコンピューター・プログラムを含む情報を送信する行為
  - (7) 本サービスに関し利用し得る情報を改ざんする行為
  - (8) 本サービスにおいて当社が提供する情報を本サービスの提供を受ける以外の目的に利用する行為
  - (9) 逆アセンブル、逆コンパイル、リバースエンジニアリング、その他本サービスのソフトウェアを改変・修正・解析等をする行為
  - (10) 本サービスを通じて短時間に著しく大量のデータを送受信する行為等、本サービスの運営や他の契約者の利用の妨げになる行為
  - (11) 当社による本サービスの運営を妨害するおそれのある行為
  - (12) その他、当社が不適切と判断する行為

## 第11条（本サービスの停止等）

1. 当社は、以下のいずれかに該当する場合、契約者又はユーザーに事前に通知することなく、本サービスの利用の全部又は一部を停止又は中断することができるものとします。

- (1) 本サービス、その他本サービスを提供するために必要なコンピューター・システムのメンテナンス、電気通信設備の保守上又は工事上やむを得ないとき、またこれらにやむを得ない障害が発生したとき
  - (2) 本サービスに著しい負荷や障害等が与えられることによって正常なサービスを提供することが困難である場合、又は困難であると当社が判断したとき
  - (3) データの改ざん、ハッキング等本サービスを提供することにより、契約者、第三者等が著しい損害を受ける可能性を当社が認知したとき
  - (4) 電気通信事業者又は国内外の電気通信事業者による電気通信サービス、電力会社による電力供給サービス、その他の公共サービスの提供が停止されることで、本サービスの提供が困難になったとき
  - (5) 地震・津波・台風・落雷その他の天災地変、戦争、内乱、法令の制定改廃その他不可抗力等により、非常事態が発生した場合、又はそのおそれがあるとき
  - (6) その他、当社が本サービスの提供を停止、緊急停止する必要があると判断した場合
2. 当社は、1 か月前までに契約者に通知することで、本サービスの提供を終了することができるものとし、本サービスの提供終了日をもって利用契約は当然に終了するものとします。
  3. 当社は、本条に基づき当社が行った措置に基づき契約者に生じた損害について一切の責任を負いません。

## 第12条 (解除及び違反時の措置等)

1. 当社は、契約者が、以下の各号のいずれかの事由に該当する場合は、事前に通知又は催告することなく、当該契約者について本サービスの利用を一時的に停止し、又は利用契約を解除することができます。
  - (1) 本規約のいずれかの条項に違反した場合
  - (2) 契約者が本サービス上で登録した情報に虚偽の事実があることが判明した場合
  - (3) 当社、他の契約者、その他の第三者に損害を生じさせるおそれのある目的又は方法で本サービスを利用した、又は利用しようとした場合
  - (4) 手段の如何を問わず、本サービスの運営を妨害した場合
  - (5) 支払停止若しくは支払不能となり、又は破産手続開始、民事再生手続開始、会社更生手続開始、特別清算開始若しくはこれらに類する手続の開始の申立てがあった場合
  - (6) 自ら振出し、若しくは引受けた手形若しくは小切手につき、不渡りの処分を受けた場合、又は手形交換所の取引停止処分その他これに類する措置を受けたとき
  - (7) 差押、仮差押、仮処分、強制執行又は競売の申立てがあった場合
  - (8) 租税公課の滞納処分を受けた場合
  - (9) 6 ヶ月以上本サービスの利用がなく、当社からの連絡に対して応答がない等本サービスの利用の意思がないと判断される場合
  - (10) その他、当社が契約者としての継続を適当でないと判断した場合
2. 本条第1項各号のいずれかの事由に該当し利用契約が解除された場合、契約者はアカウントの使用を含めて本サービスを一切利用することはできません。なお、当社がアカウントの破棄を要求した場合、契約者は当社に従わなければなりません。また、契約者が登録されたデータ、ファイル、その他一切の情報についても、以降一切、利用、閲覧等行うことはできません。
3. 当社は、本条に基づき当社が行った行為により契約者に生じた損害について一切の責任を負いません。

### 第13条 (保証の否認及び免責)

1. 本サービスは現状有姿で提供されるものであり、当社は本サービスについて、特定の目的への適合性、商業的有用性、完全性、継続性等を含め、一切保証しません。
2. 本サービス又は当社ウェブサイトに関連して契約者その他の契約者、外部事業者、その他の第三者との間において生じた取引、連絡、紛争等については、契約者の責任において処理及び解決するものとし、当社は、当社の責めに帰すべき事由による場合を除き、かかる事項について一切関与せず、一切の責任を負いません。当社がやむを得ず関与することになった場合には、契約者は、当社に対し、これによって生じた損害及び費用（弁護士費用を含みますが、これに限りません。）を支払うものとし、
3. 契約者は、本サービスを利用することが、契約者に適用のある法令、業界団体の内部規則等に違反するか否かを自己の責任と費用に基づいて調査するものとし、当社は、契約者による本サービスの利用が、契約者に適用のある法令、業界団体の内部規則等に適合することを何ら保証するものではありません。
4. 本サービスは、外部のサービス、システム等と連携して提供されることがありますが、かかる連携を保証するものではなく、本サービスにおいて外部のサービス、システム等と連携できなかった場合でも、当社の責めに帰すべき事由による場合を除き、当社は一切の責任を負いません。
5. 当社ウェブサイトから他のウェブサイトへのリンク又は他のウェブサイトから当社ウェブサイトへのリンクが提供されている場合でも、当社は、当社ウェブサイト以外のウェブサイト及びそこから得られる情報に関して如何なる理由に基づいても一切の責任を負わないものとし、
6. 契約者は、本サービスを利用するためのデータの入力、登録、保存、消去その他の管理を自己の責任において行うものとし、当社はこれらの作業や本サービスの利用により契約者もしくは第三者に発生した費用及び損害について一切責任を負いません。
7. 契約者が本サービスを通じて送信した映像データの画質等品質について当社は保証せず、かつ、当社は当該映像データを保存する義務を負いません。
8. 当社は、契約者による本サービスを通じた映像データの送信により発生した情報の漏えい等の責任について一切責任を負わないものとし、当社が、他の契約者又は第三者から当該理由を原因として請求された場合、契約者はその一切の費用を当社に補償するものとし、

### 第14条 (連絡/通知)

1. 本サービスに関する問い合わせその他契約者から当社に対する連絡又は通知、及び本規約の変更に関する通知その他当社から契約者に対する連絡又は通知は、当社の定める方法で行うものとし、
2. 契約者は、当社から契約者宛に送信されるメールの受信を拒否する設定等を行ってはならないものとし、受信拒否設定や契約者のメールアドレスが変更された等の事情により、当該契約者に配信されたメールがエラー等により不着であった場合でも、当社からの通知が通常到達すべき時をもって通知がなされたものとみなします。
3. 当社は、契約者に配信されたメールがエラー等になった場合、当該メールアドレスへのメールの配信を止めることができるものとし、

- 前二項の場合に、契約者が当社からの通知を受領できなかったことで、契約者に損害が生じたとしても、当社は一切の責任を負わないものとします。

#### 第15条 (第三者への委託)

- 当社は、契約者の個別の承諾を得ることなく、本サービスの提供に関する業務（料金の受領、本サービスの利用サポート業務、本サービスに関するシステム開発業務等を含みますが、これに限られません。）の全部又は一部を第三者に委託することができます。ただし、当社は、契約者の個別の承諾を得ない限り、契約者の秘密情報を当該第三者に提供しないものとします。
- 前項の定めに従い、本サービスの提供に関する業務を第三者に委託する場合、当社は、当該第三者の選任及び監督につき責任を負うほか、当該第三者に対して、同等の義務を課すものとします。

#### 改訂履歴

作成・改訂	改訂箇所
2023年6月16日	初版